

12.1

NO. 693

お・知・ら・せ
今月の市役所土曜閉庁日
8日・22日



ならしみん だより

うわー。でっかいの取れたぞー。

10月24日、大宮幼稚園の子どもたちがいも掘りを楽しみました。

今	ニュース—2・3
月	12月4日～10日は人権週間—4・5
の	12月9日は障害者の日—6・7
ベ	みんなのページ—8・9
ー	放置自転車条例改正から2ヵ月—10
シ	ゴミ減量キャンペーン ポスター・標語特選作品—11
	お知らせ—12～15
	シリーズ 奈良の四季⑧—16

● 金婚祝賀会 ●

143組のカップル
を招待

金婚式おめでとうございます。結婚50年を迎えたご夫婦をお祝いする金婚祝賀会が11月3日、市役所正庁で開かれました。

今年は、昭和15年に結婚された143組が出席。祝儀能「高砂」や漫才を楽しみ、なごやかなひとときを過ごしていました。



この日、金婚の日を迎えられた宮崎さんご夫妻と羽根田さんご夫妻が代表でケーキに入刀。みなさんこれからお幸せに！

西田市長夫妻がお祝いの言葉をかけながら祝酒をついでまわりました。



功績者 170人を顕彰

● 奈良市表彰式 ●

11月3日「文化の日」、奈良市表彰式が市史跡文化センターで挙行されました。

今年は、市政や地域の発展などに尽くした有功者・功労者と市の公益のため多額の寄付をされた善行者百七十人が顕彰されました。また、建築文化賞の表彰もあわせてとり行われました。



西田市長が一人ひとりに表彰状を手渡し、功績や善行をたたえました。

● 秋の火災予防週間 ●

パレードなどで
防火を呼びかけ

11月9日は「119番の日」。この日から1週間、全国一斉の秋の火災予防運動がおこなわれました。奈良市では、防火パレード、消防訓練、防火ポスター展など様々な行事を通して防火を呼びかけました。



11月9日、防火パレードで佐保山保育園幼年消防クラブのちびっこ50人が、元気に「火の用心」を呼びかけました。

● 平城宮跡菊花大会 ●



色とりどりの花、ふくいくたるかおり。つい足が止まります

菊花かおる秋、恒例の平城宮跡菊花大会が10月16日から11月22日まで市庁舎玄関前広場で開かれました。今回で20回目。

今年出品されたのは大菊3本立や福助、だるまなど63花壇、438鉢。丹精込めて育てられた色とりどりの花が来庁者の目を楽しませていました。

63花壇・438鉢の
菊花がずらり

11月5日、ホテル火災を想定しての消防訓練が、奈良ロイヤルホテルでおこなわれました。このほか期間中に北和四市での合同訓練が生駒市役所でおこなわれ、また病院、遊園地などでも消防訓練が実施されました。



● 隣保館文化祭 ●

部落解放に向けての展示や発表



小学生が劇で人権をうたえる
(東之阪隣保館で)

部落差別の完全解消のため
の拠点として、市内には
東之阪・西之阪・梅園・古
市・横井・八条・杏中・杏
南の八隣保館があります。
各館では、11月から12月
初旬にかけて、それぞれに
テーマを決め、日ごろの活
動や学習の成果を発表する
文化祭が開かれ、子どもた
ちの作品、研究発表、人権
劇、人権映画上映などを開
催。

これらは全て市民ぐるみ
で部落差別をはじめあらゆ
る差別をなくすためにどう
すればよいか考えていく
ものです。とくに「部落問
題の根本的な解決を速やか
に実現すること」「一切の
差別のない民主社会の建設
に寄与すること」を目標と
する「部落解放基本法」の
制定に向けての理解を深め
機運を盛り上げるためのパ
ネル展示は、今なお、厳し
い差別を受けている同和地
域の人々だけでなく、行政
としての必要性も訴えた内
容となっています。



各隣保館では、差別解消に
向けて、学習の成果を展示
発表
(杏南隣保館で)

● 奈良工芸フェスティバル ●

伝統工芸を

みつめた3日間

奈良の伝統工芸の現状と将来展
望について考えようと、11月2日
から4日の3日間、ならまちセン
ターを中心に奈良工芸フェスティ
バルが開催されました。

「時の重さ、時の深さを今に生
かす—今、私たちにできること」
をテーマに、講演、トークリレー、
工房見学など様々なイベントが繰
り広げられました。



11月2日、千家十職塗師宗哲十
二代の中村宗哲(弘子)さんが
「塗物の姿—源流と今日」をテ
ーマに記念講演、270人の市民が
熱心に聴講しました



筆の製作を見学

11月4日、工房見学には、雨に
もかわらずたくさんの市民が
参加。伝統工芸の技を心ゆくま
で見学しました

● 市文化祭 ●



市民参加のイベントとしてすっ
かり定着した八重桜祭。今年
は延650人の市民が出演

“文化・芸術の秋” を楽しむ

第9回市文化祭が11月に史跡文
化センターを中心に開かれました。

11月3日の河島英五コンサート
を皮切りに、クラシック・ジャズ
コンサート、演劇、市民参加の八
重桜祭など、1カ月にわたって繰
り広げられた多彩なイベントに、
たくさんの市民が参加。文化・芸
術の秋を楽しみました。



11月3日、河島英五コンサート
で文化祭が幕明け。立見が出る
ほどの盛況で、コンサートは大
いに盛りあげられました

人間としてお互いに認め合おう

12月4日～10日は人権週間です



明るい笑顔。いつまでも大切にしたいですね (小学校体育大会で)

いじめ、体罰やプライバシーの侵害などさまざまな形で人権問題が表面化しています。

こういった問題は、社会の中にある差別意識によって生じます。

しかし、こうした行為は、同じ人間である以上許される行為ではありません。わたしたちは、人権についてもっと真剣に考えなければなりません。

幸せな

人生を送るために

人権とは、一口にいえば、「日々の生活の中で、幸せな人生を送るために、人間としてもっている当然の権利」といえます。ところが、「自分の権利は主張するが、相手の権利は認めない」というような社会的風潮は、少なからず他人の人権を侵害することにつながります。「意識せずにやったことだ」と言っても、相手の心には一生忘れられない傷となって残ることがあります。

そこでまず、「自分の人権を主張することは、他人の人権を尊重

することと結びついている」という人権の基本を一人ひとりが自覚することが大切です。言葉を変えれば、人間として互いに認め合うことだといえるでしょう。

世界平和を願っての

「世界人権宣言」

こうした人権尊重の考えをすべての人々のものにするため、一九四八年(昭和二十三年)十二月十日に、国連で「世界人権宣言」が採択されました。

これは、二度にわたる世界大戦の反省から、世界の平和のためには国際的な人権保障が不可欠であるとしてつくられたもので、今年で四十二周年を迎えます。

そして、「世界人権宣言」が採択された日を、国連は「人権デー」と定め、日本では十二月四日から十日までの一週間を「人権週間」とし、人権意識の普及・高揚を呼びかけています。

奈良市でもこれを受け、つぎのような点を重点に啓発活動を行います。

①国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう

②いじめ・体罰の根を絶とう

③部落差別をなくそう

④女性の地位を高めよう

⑤障害者の完全参加と平等を実現しよう

⑥外国人差別をなくそう

週間中の行事

○人権擁護街頭啓発

十二月四日(火)午前九時半～正午

市内主要駅、近鉄・そごう各百貨店前、サンプラザ高の原前。

○人権相談

十二月七日(金)午後一時～四時。

市役所一階市民相談室。

○人権学習会

十二月十四日(金)・二十日(木)午後

一時半～三時。平城東公民館で。

人権擁護についてのミニ座談会。

平等と完全参加を目指して

12月9日は障害者の日



この日は一九七五年（昭和五十年）、国際連合が「障害者の権利宣言」を採択した日に当たります。また、九日から十五日までは「身体障害者福祉週間」です。

今、全国の心身障害者の数は四百万人を超えるといえます。わたしたちの住む奈良市にも八千八百三十六人（十一月現在）の人が目や耳、手足など心身に何らかのハンディを負っています。

障害者問題は一般的に関心が薄いようですが、わたしたちは、いつ何とき病気や事故によって、身体に障害を持たぬとも限りません。また、最近では、寿命が延び高齢化に伴って、脳血管障害などのいわゆる成人病が原因で障害を持つようになった人が増えています。

このように、障害者問題は、他人ごとではなく、わたしたち自身の問題なのです。

わたしたちの社会には、障害者にとって「壁」となるものが数多くあります。例えば、車イスの人にとっての階段や道路の段差などです。

確かに、近年、道路や建物に肢体障害者のために段差のあるところにスロープを設けたり、視覚障害者のための誘導ブロックや盲人信号を設けるなど、ハード面における改善はかなり進んできました。しかし、まだまだ十分ではなく、障害者が街に出るには、大変な勇気が必要です。

そこで、一番大切になってくるのは、人の心の問題です。障害を持つ人も、その障害を乗り越え、それぞれ自立しようと頑張っています。世の中は、お年寄りや若い人、男の人や女の人、背の高い人や低い人、走るのが速い人、遅い人、さまざまな人が互いに助け合っ生きていくのです。一口に障害者と言われますが、障害をもっていてもそれぞれ人格を持った人間なのです。同情や哀れみではなく、やさしさと思いやりの気持ちで接することです。あなたの心が、障害を持つ人の社会参加を進める大きな力となるのです。

彫刻のあるまちづくり

第1号 栄さん作品「華」に決定

来年3月設置
中央公民館前

奈良市は「うるわしい市民文化の花咲くまちづくり」を市政の重点施策に掲げ、その中で市民生活にゆとりと潤いを提供するため「彫刻のあるまちづくり」を年次の・計画的に進めています。

この計画の一基目として、奈良市三碓町の栄利秋さん（53歳）の作品・題名「華（はな）」が選ばれ、上三条町の市立中央公民館前に設置されることになりました。

作品は花こう岩の台座に立方体の突起がついたブロンズの造形物をのせており、強い風が吹くとその造形物が自然に回る設計となっ

ており、完成は来年三月の予定です。

おあらかで ダイナミック

この事業は、市のふるさと創生事業の一環として計画。街路・公園や公共施設などの空間に彫刻を年次的に設置し、身近な感覚で芸術に接してもらい、市民文化の向上を図ろうというもの。

この事業を進めるため、市では今年八月に奈良市美術家協会の松井牧牛会長を代表とする十一人のワーキンググループを設置、同グループに作品の選考や設置場所の

検討などをお願いしてきました。今年度の作品は同協会彫刻部の六人が十一名のデザインを提出。ワーキンググループが審査し、その中から栄さんの作品が選ばれました。

栄さんは市美術家協会の彫刻部員で、鹿児島県（奄美大島）出身で、京都市立芸術大学美術専攻科彫刻専攻を修了し、現在、奈良佐保女学院短期大学教授。これまで天理ビエンナーレ'89展で表統領部門賞を受けるなど数多くの作品があります。

この作品「華」は「縄文から万葉へとうけつがれたころ（精神）」のおおらかで、たくましく、豊かでダイナミックな精神世界が二十一世紀のこの地奈良に華開くことをねがって……を意図に制作されたもの。

高さ約二メートルの四角すい型台座（花こう岩製、最大幅六十センチ）に、所々にくぼみを施した立方体（ブロンズ製、一辺一・六メートル、重さ七百キロ）をスチール製の棒を中心にして固定しています。制作費は整備も含めて二十万円。

市では、今年四月に同事業推進のための文化振興基金（二億円）を設置、この利息を事業費にあて、今後十年間にわたり年一基のペースで彫刻を設置していく計画です。



設置が決まった栄さんの作品「華」の模型

ママさん特派員の眼

「ママさん特派員」のふれあい

総合福祉センターを訪ねて

帝塚山南一丁目 青木 まり子



みんなが和気あいあいと働いています
市厚生課の徳田係長とママさん特派員の青木さん（正面のお二人）が福祉作業所を訪問

十二月九日は「障害者の日」。障害を持つ人の問題は、単にその人だけでなく、わたしたち一人ひとりが、共に生きる共同の社会問題として考える必要があります。そこで、奈良市では障害者に対するどのような行政、活動がなされているのか左京五丁目にある「市総合福祉センター」を訪ねてみました。

送迎バス「みどり号」の停車しているセンターの玄関を入ると、入り口にたくさん車のイスが並んでいます。通路にはすべての障害者が利用しやすいように、二段になった手すり、点字の表示・ブロック、ゆるやかなスロープ、工夫のこらされたトイレなどすべてにわたって安全面も十分です。

な作業種目をこなしています。単純な組み立て作業を黙々と熱心にこなしている子もいれば、隣の子にちょっとかきをかける子。また、「今日はうれしい給料日！」とはしゃいでいる子。言葉が不自由でも機械で言葉を打ち出し日記をつけている子。どの顔もみんな、生き生きと輝いて、明るい声が響きます。お世話くださる職員の方々の温かい「こころ」が伝わってきます。

印刷も手慣れたもので、プロの仕事と変わりありません。みなさんの注文をお待ちしていますとのこと。「名刺」「プログラム」「広告」「封筒印刷」なんでもござれです。

草引き作業に熱心な姿勢に頭が下がります。帰り際に、お茶のサービスしてくれた子がいました。自分も障害を持っているのに人のお世話をすることが大好きな子です。どうもありがとう、とてもおもしろかったです。

この作業所は、収容能力が限度にきている関係で、親御さんたちが立ち上がり、社会福祉法人「な



点字のボランティア活動をする「むつほし会」の人たち

らやま会（仮称）」を組織し、子どもたちが自立の一步を築くために働く技能と喜びを得る環境を作ろうと活動されています。また、センター内でも点字など各種ボランティアグループの活動や、手話教室も開かれ、この時はバザーに向けての準備など多くの人たちが忙しく、和気あいあいと働いておられました。

「なにかお手伝いをしたいのだけれど」と思っているあなた、困っている人を見かけてもドキドキして行動に移せなかったあなた、少しの勇気を出してみませんか。「こころ」と「こころ」のふれあいを味わいたいと思いませんか。

あなたの
思いやりを
行動に！

障害を持つ人が一歩街へ出ると、多くの壁にぶつかります。そういつた時に、まわりにいるわたしたちには何ができるでしょうか。

まず、声をかけましょう。「何かお困りですか？」障害を持つ人一人ひとりが全て違います。そして自立しようと努力をしています。時には、見守っていてくれる方がありがたいこともあるのです。

そして、必要ならば快くお手伝いしましょう。障害をもつ人を特別視したり、無能力扱いをしないことが大切です。

また、まわりのちょっとした身勝手や、障害を持つ人の多大な迷惑になっていることがあります。例えば、駅前やデパート付近でよく見られる放置自転車。車イスの人にとって大きな障害物となり、視覚障害者の唯一の道標である誘導ブロックをふさぎ、通行の妨げとなります。このようなことは、ちょっと気を付ければ避けられることです。みんなのちょっとした「勇気」と「思いやり」そして「心配り」で、すべての人が明るく、幸せに暮らせる街にしましょう。



オナガガモ

冬が来ると外へ出るのがおっくうになりますが、私の場合、冬鳥を見に行くとなれば、寒さなど気になりません。というものの、やっぱり冬の水辺は寒いですね。

小泉誠志郎(38歳)

芝辻町

冬の水鳥たち

みんなのペー 自然 みつけた



アオサギの雄大な飛び立ち

私が冬鳥(主にカモなどの水鳥)を観察する場所は、平城宮跡の北にある水上池です。周囲約1kmほどの大きな池で、南半分は釣堀、北半分はヨシ原の茂る自然状態になっており、水鳥が多いのは北半分です。よく見られるのは、カモの仲間マダガモ、カルガモ、オナガガモなど、奈良県で観察されるカモ類のほとんどがここで見られるわけです。今年もすでに多くのカモが来ていて、例年になく多い水草をカモが食べる音が「ペチャペチャ」とよく聞かれます。カモ類のほかにも水鳥は多く、潜水を得意とするカイツブリ、真っ黒な体に嘴とおでこが赤いバン、



カワセミ

それにサギ類。特に体の大きいアオサギやダイサギは圧巻です。このうち、私が最も楽しみにしているのはカワセミのダイビングです。ヒスイ色に輝く体を躍らせて水に飛び込む姿は、一度見たらもう病みつきになってしまいます。

水上池は、年々ヨシやヒシなどの水草が繁殖し、水鳥たちのエサや隠れ場所が増えるのは喜ばしいことです。やがて池が埋まってしまわないかという心配もあります。が、今は岸辺からけっこう近距離で彼らを観察することができます。もちろん、双眼鏡などがあればベストですが、大きなカモ類やサギ類は肉眼でも見つかるでしょうし、耳を澄ませば水鳥の声や羽音、物を食べる音など、その存在を知る手掛かりは多いです。これから水鳥を観察する絶好のシーズンです。寒さに負けず、ぜひ一度出掛けてみませんか。

奈良交響楽団



郷土のソリストや合唱団との共演を中心に取り組んできた定期演奏会は、今秋19回目を迎えました。

団員は約60人ですが、各自仕事のかたわら、余暇をさいての市民オーケストラ活動なので、メンバー不足の問題をかかえています。特に弦楽器奏者を募集しています！

練習は毎週日曜日午後6時～9時に中央公民館で。参加を待っています。

連絡先 楽 団 事 務 局 (☎5080)

サークル紹介

かおる 薫おしゃべり会



日ごろ、人との会話の中で、自分の考えをうまく表現できなかったため、あらぬ誤解を招いたり、つい相手を傷つけたりして気の付かない場合があります。

同世代ばかりの付き合いでは、考え方も片寄りがち。そこで年代を越えた幅広い立場から「楽しい会話を通して豊かな人間関係をつくる」を目的とし、有志が集まって講師とともに話し合います。

第2・4金曜日午前10時半～正午西部公民館で。参加希望の方は、直接公民館へ来てください。

「朝鮮あさがお」

橋本都耶子 著

堀家しづの(73歳)

六条緑町

私の好きな本



「朝鮮あさがお」の著者、橋本都耶子と私は、女子師範学校で共に学んだ同期の親友である。

クラス切つての秀才家だった彼女は、私の予期していた通り家庭は持たなかったが、その分、充満したエネルギーを折に触れて発散し、「朝鮮あさがお」によって見事に開花した。現職教師の異色作品が高く評価され、平林たい子賞を受け、市主催の祝賀会には私も参列の栄に浴した思い出がある。

「朝鮮あさがお」は、母に去られ父は病床にあり、母に甘えることも父にすぎることでもできず、ひもじさ故に嘘と盗みを繰り返す朝鮮人少年と、担任である彼女との間に延々とくりひろげられる奇妙な交流を描くという教師ならではの力作である。また孤独な旅の情緒を繊細に描いた秀作「鬼ヶ峰」には、教師の衣を脱いだ彼女の女

わが家のひとくふう

古いストッキングの 利用法

①つま先から適当な所で切り、流しの排水口にあるゴミ受けカゴの水切り袋として使う。



②ストッキングに玉ねぎを一個



入れて上でくくる。その上にまた入れてくくるといった具合に積み上げ、つるしておく。使うときは、結び目の下を切つて、一個ずつ取り出す。

菅原町 中田 久子

(主婦 45歳)

ご投稿を 待っています

市民のみなさんの自主的なサークル、あなたの好きな本・映画・音楽・花などを紹介する場にしてください。

また、お気に入りの場所やそのコース(奈良市内)、ふと見つけた自然、またわが家のユニークなアイデアやくふうなどなど……、まちや家庭での楽しい話題、いろいろな情報もお寄せください。

お便り(電話でも結構です)は、市役所広報公聴課(〒630 二条大路南一丁目1-11 ☎1111)へ。

(北洋社)

奈良ぶらり散歩

石村光都子 (25歳)

南肘塚町

中将姫ゆかりの 高林寺

猫がのん気に日なたぼっこ、色とりどりの花を見せる玄関先の鉢植え、車のついたカゴを引いて買い物帰らしいおばあさん、チャリンコで元気よく走りまわる子どもたち。そんな生活のにおいのする町なかに、ひっそり佇む寺々があります。

およそ五年前のこと、私は大学の講義で、中将姫という人物に出会いました。深い信仰心に裏づけられ、あの当麻曼陀羅を織り上げる大業を成し遂げた女性の足跡を拾ってみたいという思いで、奈良町の寺々を巡るうち、高林寺とい

うお寺に行きついたので。

高林寺は、今は小さなお寺ですが、もともとは元興寺塔頭の一つで、また中将姫の父藤原豊成公の屋敷跡であるとか。小さな木の門の横にある石碑に「豊成御古墳之地」とあるのでそれとわかります。

ごんまりとした境内、本堂に入ると、お香の匂いとうろくお光。住職さんの静かなお声と衣ずれの音が、おだやかな心にさせてくれます。毎月の中将姫の縁日には、おつとめと法話があります。近くの人だけでなく、県外からも人が集まってきました。町の人々の心の中にとけこんでいるお寺です。

奈良町のお寺は、大規模な寺院とはまた違った趣きがあり、うれしいことに、今もなおそれを保っているのです。

中将姫を知らずとも、ミステリアスな奈良のむかしに思いを馳せながら、のんびり散歩するのも一興とお薦めします。私のとても好きな場所です。



高林寺で……石村さん(右)



改正条例施行から一カ月

自転車・ミニバイクの違法放置は半減

今年三月改正の「市自転車等の安全利用に関する条例・規則」が十月一日施行されました。これによって、放置禁止区域に放置されている自転車・ミニバイクは予告なしに移動できるようになりました。

十月一日から三十一日までの一カ月間に近鉄奈良駅など八つの駅の禁止区域で

三十二回にわたり計千八百四十六台の自転車・ミニバイクを移動しました。

また、各駅の放置禁止区域内の放置台数は、十一月に調べたところ千六百九十台と、四月に調査したときの三千六百五十九台の半以下に減少しています。

特に放置のひどかった近鉄高の原駅は九百台近く減り、

条例改正実施の効果ははっきり現われました。

放置自転車追放にご協力を

しかし、放置自転車問題は条例だけで解決できるものではありません。

自転車・ミニバイクは通学・通勤や買い物の「足」として手軽に乗れて便利で

すが、歩道や車道に放置されると、歩行者、とりわけ目や足の不自由な人にとって危険です。また、まちの景観をそこねたり、緊急自動車を通れないという状況も引き起こします。

こういった弊害を持つ放置自転車をなくすためには、利用者一人ひとりのモラル向上が大切です。自転車利用者のみなさんのご協力をこれからもお願いします。

移動した放置自転車などはここで保管しています

10月1日から31日までの活動状況

	近鉄奈良駅	近鉄新大宮駅	近鉄西大寺駅	近鉄あやめ池駅	近鉄学園前駅	近鉄富雄駅	JR奈良駅	近鉄高の原駅	合計
移動回数	4	4	4	4	4	4	4	4	32
保管台数	266	362	123	37	254	272	265	267	1,846
引き取り台数	96	177	19	15	161	129	85	120	802

放置状況の比較

	近鉄奈良駅	近鉄新大宮駅	近鉄西大寺駅	近鉄あやめ池駅	近鉄学園前駅	近鉄富雄駅	JR奈良駅	近鉄高の原駅	合計
4月	474	410	145	68	463	436	322	1,341	3,659
11月	305	306	91	18	119	213	182	464	1,698



(写真上) 放置自転車が激減した高の原駅前 (11月7日)

(写真下) 改正条例施行前の同駅前 (8月1日)

移動した放置自転車などはここで保管しています

【保管場所】 大安寺西二丁目二八八-1 (☎四五四六) 〓 大安寺西二丁目バス停下車

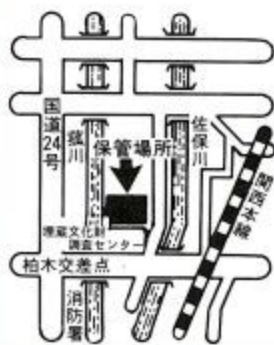
【返還申請受け付け時間】

平日午前九時～午後四時半 (土曜日は午前十一時半まで。第二・第四土曜日、日曜・祝日、十二月二十八日～一月四日は休み)

【持参するもの】 自転車・ミニバイクの鍵、印鑑、住所・氏名が確認できるもの (運転免許証など)

【費用】 移動費二千円、保管費千円 (保管費については移動の日から十四日以内は無料)。ただし、移動前に警察に盗難届を提出して

いる場合は無料。
【その他】 移動後六十日を経過しても受け取りに来ない場合は処分します。



ごみ減量キャンペーン

実践例・ポスター・標語に239点の作品

今年八月から、奈良市では「ごみ減量キャンペーン」を展開しています。そのキャンペーンの一環として市民のみならずから、ごみ減量化や省資源などをテーマにしたポスター、標語、

そして実践例などを募集したところ、二百三十九点もの作品が寄せられました。いずれも、ごみの減量や物の大切さが見事に表現された作品ばかりで、市ではこの中から特に優秀な作品



松川 知子さんの作品

はたちの夢 発表しませんか

成人式の「新成人の主張」募集

市の平成33年成人式を新春1月15日に挙ります。

この成人式の祝賀式で新成人としての夢、希望など「新成人の主張」を発表していただく人を募集します。

成人式の対象になる人は、昭和45年4月2日～46年4月1日生まれの人です。発表を希望される人は下記の要領で応募ください。

成人式は祝賀式を中央体育館で挙げ、記念アトラクションは、中央公民館（歌手・円広志さんの講演）と史跡文化センター（歌手・中村由真さんのコンサート）の両会場で催します（くわしくは1月1日号「しみんだより」でお知らせします）。

<「新成人の主張」応募要領>

- ▶発表内容＝新成人としての夢、希望、抱負や心構えなど
- ▶字 数＝400字詰原稿用紙5枚程度
- ▶応募先＝12月21日までに必着で、市役所社会教育課（〒630 二条大路南一丁目1-1 ☎1111）へ。

を選び、ポスター展

の開催やステッカーの製作など、今後キャンペーンに役立てていくことにしています。

特選に選ばれたのはつぎのみならずです。（敬称略）

△実践例の部▽
平田信子（富雄北三丁目）作文のテーマ

Ⅱ「ごみの減量化」
△ポスターの部▽
古元容子（鳥見小五年）

▽松川知子（佐保台小四年）

▽松川知子（佐保台小四年）

○家庭ごみ 減らす工夫と 分ける知恵

○ごみ減量 やります 今日からわたしから



古元 容子さんの作品

市政についての

世論調査

みなさんの声を聴かせてください

市が進めている「清潔・公正かつ市民参加による計画的な市政の推進」を行政理念とする施策の一環として、積極的に市民の声を聴き、これを市政に反映させるため、広く公聴活動を行っています。毎年実施している世論調査もその一つで、今年も十二月上旬に「奈良市政についての世論調査」を行います。

調査対象は住民基本台帳から無作為に抽出した二十歳以上の男女三千人で、十二月上旬に調査票を郵送します。

受け取られたらそれぞれの設問に回答を記入のうえ、名前は書かず同封してある封筒で市役所広報課（☎1111）へお送りください。回答者の氏名や回答の内容が他に漏れる心配は絶対にありません。

立命館大学の

無料

法律相談

立命館大学学生法律相談部の無料法律相談が市などの後援で次のように行われます。

<相談内容> 金銭貸借、賃貸借、交通事故、相続問題、婚姻、離婚、相続、契約、その他トラブルの法律上の相談（刑事法、税法は除く）

<と き> 12月9日(日)午前10時～午後3時

<と ころ> 市中央公民館（上三条町）

**特定疾患の人に
市からお見舞い**

原因が不明で治療方法が確立されていない特定疾患の患者に対し、市ではその精神的負担を軽くして力強く生きてもらおうと、お見舞品を贈っています。
対象となる人は、市内在住で国の指定するつぎの特定疾患治療研究事業対象疾患の患者です。
該当する人は12月28日までに印鑑（申請する人のもの）と県発行の特定疾患医

療受給者証（または写し）を持って、市役所厚生課へおこしく下さい。

- 【対象特定疾患】ベーター病▽多発性硬化症▽重症筋無力症▽全身性エリテマトーデス▽スモン▽再生不良性貧血▽サルコイド▽ジス▽筋萎縮性側索硬化症▽強皮症▽皮膚筋炎および多発性筋炎▽特発性血小板減少性紫斑病▽結節性動脈周囲炎▽潰瘍性大腸炎▽大動脈炎症候群▽ビュルガー病▽天疱瘡
脊髄小脳変性症▽クロー

- ン病▽劇症肝炎▽悪性関節リウマチ▽パーキンソン病（本態性）▽アミロイドー
ジス▽後縦靱帯骨化症▽ハンチントン舞踏病▽ウイリス動脈輪閉塞症▽ウエゲナー肉芽腫症▽特発性拡張型（うっ血型）心筋症▽シャイ・ドレーガー症候群▽表皮水疱症（接合部型）および栄養障害型▽膿疱性乾癬▽広範脊柱管狭窄症▽原発性胆汁性肝硬変

五徳たくあんの追加募集

販売数量に余裕がありません

すので、つぎのとおりお分けます。
△価格▽1タル10袋入りで2千3百円（現品と引き換え払い）。

△購入方法▽共同購入：5タル以上で12月18日～25日に代表者宅へ配達 △小口（個人）購入：12月23日（午前9時～午後3時に、市農協奈良支所（三条本町、大森町バス停前）・市農協平城支所（秋篠町）・鶴舞小学校正門（鶴舞東町）で引き渡し。
△申し込み▽共同購入は代

表者名と申し込み者全員の住所・氏名・電話番号、代表者宅略図（往信用はがきの表下半分に記入）を、小口購入は住所・氏名・電話番号・受け取り希望場所を

いずれも往復はがきに書いて、12月13日までに市農協平城支所「たくあん漬」受付係（〒631秋篠町二四二二）へ。多い場合は抽選。
△問い合わせ▽市役所農林課または市農協平城支所（☎4621）へ。

県最低賃金改定

県内労働者の最低賃金が左表①のとおり改定され11月7日から実施されました。これは、事業所で働く臨時・パート・アルバイトを

**奈良市青年作品展
出品作品を募集**

市、市教育委員会、青少年団体交流事業運営委員会が共催で、青年の文化・芸術創作活動を促進・振興しようと第6回奈良市青年作品展を開きます。会期は1月30日～2月3日で、会場はならまちセンター（東寺林町）です。応募できるのは15歳以上30歳以下の市内に在住・在勤・在学する青年で、出品は未発表のもの1人2点まで。出品手数料は無料です。

- ◎出品規格
▶日本画 10号以上、30号以内で額装をしたもの。
▶洋画 10号以上、30号以内で額装をしたもの。版画は、サムホール（22.7cm×15.8cm）以上とします。
▶彫刻 横幅100cm、奥行100cm、高さ150cm、重さ100kg以内とします。
▶工芸 平面作品は縦180cm、横幅150cm以内とし、額装をしたもの。立体作品は縦100cm、横100cm、高さ100cm、重さ100kg以内とします。（魚拓、珍木に準ずるものは除きます。）
▶書 仕上がり面積1.13㎡とし、高さ182cm、横182cm以内とし、額装または仮表装してください。
▶写真 単作品とし、四ツ切から全紙までとします。作品は、パネル装または額装してください。

- ◎注意事項
▶破損しやすいもの、異臭を放つもの、高温を発するもの、動力源を必要とするもの、引火性の強いもの、腐敗しやすいもの、その他危険と思われるものは受け付けません。
▶不可抗力による作品の損傷については、責任を負いません。
▶指定期日に搬出されない作品については、その責任を持ちません。

- ◎搬入受け付け
▶1月26日（日）午前10時～午後4時。ならまちセンター1階企画展示コーナー
◎問い合わせ 市役所婦人青少年課へ。

表1

奈良県最低賃金	
日額	4,009円（改定前3,811円）
時間額	502円（改定前477円）

表2

産業別最低賃金	件名	最低賃金額	
		日額	時間額
食料品・飲料・飼料製造業	一般	4,144	518
	製材・製材熟練等	6,527	816
木材・木製品・家具・装備品製造業	一般	4,148	519
	製材・製材熟練等	6,527	816
卸売・小売業	新聞・出版・印刷業	4,144	518
	プラスチック製品製造業	4,140	518
	窯業・土石製品製造業	4,341	543
	機械・金属製品等製造業及び自動車整備業	4,152	519
	卸売・小売業	4,208	526

くわしくは、奈良労働基準局賃金課（☎1102）へ問い合わせてください。

- 含むすべての労働者に適用されます。ただし、産業別最低賃金の適用を受ける労働者は左表②の最低賃金が適用されます。
なお、最低賃金にはつぎの賃金は算入されません。
①精・皆動手当、通動手当、家族手当
②臨時に支払われる賃金（結婚手当など）
③時間外・休日労働に対する賃金
④一カ月を超える期間ごとに支払われる賃金（賞与など）

バンビーホームの指導員を募集

留守家庭の児童の健全育成をはかるバンビーホームの指導員を募集します。

満45歳までの教員、保母等の資格を持った人でバンビーホーム指導員を希望する人は、市販の履歴書に資格の証明書の写しを添えて、市役所婦人青少年課へ持参または郵送で申し込んでください。

申し込み者は、登録簿に記載し、必要に応じて雇用します。

勤務時間は原則として、平日午後1時～5時、土曜日午前11時～午後5時、学校休業日午前9時～午後5時となります。

県立商科大学の学生を募集

くわしくは同課へ。

学部は商学部商学科(夜間学部)で、社会人入学制度を設けています。

社会人入学▽募集人員:約20人▽試験日:1月17日(休)▽科目:小論文、面接▽願書受け付け:1月7日～10日

推薦入学▽募集人員:約20人▽試験日:1月17日(休)▽科目:英語I・II、小論文、面接▽願書受け付け:1月7日～10日

一般入学▽募集人員:約60人▽試験日:3月8日(休)▽科目:国語I・II、英語I・II▽願書受け付け:1月22日～31日

子どもクリスマス映画会

12/18(火)	タンタンの冒険旅行 ブーさんとはちみつ
12/20(木)	魔女の宅急便 サンタペアの小さな冒険
12/21(金)	雪の女王 長くつをはいた猫

時間はいずれも午後2時～4時

<ところ>中央図書館4階視聴覚室
<定員>各日小学生以下の子60人
<申し込み>不要。当日、直接会場へおこしく下さい(先着順)。
<問い合わせ>市中央図書館(☎6101)へ

【問い合わせ】県立商科大学入学試験事務室(〒630船橋町一〇 ☎4978)へ。

県立盲学校が生徒募集

募集課程:高等部保健医療科・専攻科理療科▽取得免許:あんまマッサージ指圧師、はり師・きゅう師(専攻科のみ)▽学力検査と選考:3月14日(休)。学科試験、健康診断、面接▽願書受け付け:2月20日～3月2日▽問い合わせ:県立盲学校(大和郡山市丹後庄町二二二 ☎0743563171)へ。

催し・教室

国際識字年市民集会

とき:12月20日(木)午後1時～3時▽ところ:中央公民館5階大ホール▽講演:「国際識字年におもう」東浦久治・国際識字年推進奈良県実行委員会委員長▽申し込み:不要。当日直接会場へ。

新春わかかさ能

県が日本の代表的な伝統芸能「能」「狂言」をつぎのとおり催します。

とき:1月5日(出)。昼の部は午後1時開演、夜の部は午後5時開演▽ところ:県新公会堂(春日野町)▽内容:昼の部は大蔵流狂言「靱猿」、観世流能「狸々乱」など。夜の部は大蔵流狂言「蟹山伏」、観世流能「羽衣」など▽出演:狂言は茂山正義・茂山あきらほか、能は観世曉夫・片山清司ほか▽定員:各500人▽入場料:各2千円。県文化会館内文化情報センター(登大路町)、県新公会堂で発売▽問い合わせ:県企画文化課(登大路町 ☎1101)へ。

花木の展示即売会

とき:12月15日(出)・16日(回)午前9時～午後5時▽ところ:奈良市農協平城支所(秋篠町二二四一一 ☎4621)▽即売品目:花木、植木、盆栽など▽問い合わせ:同支所へ。

クリスマスパーティー

県ユースホステル協会奈良市支部と市子ども会育成連絡協議会が開きます。

とき:12月23日(回)～24日(明)の1泊2日▽ところ:カトリック野外礼拝センター(朱雀四丁目)▽定員

運転免許に関するテレホンサービス

原付試験手続案内 ☎07442(4)9120～1

うっかり失効手続案内 ☎07442(4)9130

更新手続案内 ☎07442(4)9140～1

再交付手続案内 ☎07442(4)9150

国外免許証交付案内 ☎07442(4)9160

小学4年生～中学生70人▽内容:クリスマスマツリ作り、立食パーティーほか▽参加費:小学生6千5百円、中学生6千8百円▽申し込み:往復はがきに住所、氏名、生年月日、電話番号、学校名・学年、血液型、性別を書いて、12月17日までに県ユースホステル協会(〒630法蓮町一七二 ☎0004)へ▽問い合わせ:平日午後1時～5時に同協会へ。

毛糸手編 とき:1月7日～3月25日の毎週月・木曜日午前9時半～午後3時半▽ところ:婦人会館(登大路町一〇一一)▽内容:棒針、鉤針の基礎・応用▽定員:初心者25人

ワードプロセッサ教室 とき:1月17日～2月21日の毎週火・水・木・金曜日午前9時半～午後3時半▽ところ:県女性センター(東向町六)▽内容:ワープロ検定3級程度▽定員:30人

就業を希望する婦人のための講習会 縫製教室 とき:1月10日～3月28日の毎週火・木曜日午前9時半～午後3時半▽ところ:婦人就業サービスセンター講習室(大森町五七一～二県総合庁舎1階)▽内容:動力ミシン操作、リフォーム技術洋裁応用▽定員:初心者15人

就業を希望する婦人のための講習会

縫製教室 とき:1月10日～3月28日の毎週火・木曜日午前9時半～午後3時半▽ところ:婦人就業サービスセンター講習室(大森町五七一～二県総合庁舎1階)▽内容:動力ミシン操作、リフォーム技術洋裁応用▽定員:初心者15人

総合福祉センター

〒631 左京五丁目三ー一
☎ ☎07770
FAX ☎07773

料理教室 とき：12月26日

日～3月27日の第1・4水曜日午前10時～午後2時（1月は30日のみ）。6回

▽内容：お正月料理、手軽にできる惣菜、簡単な栄養指導
▽定員：障害者12人、健康者8人
▽費用：材料費5千円（6回分）

初心者向け手編み教室

とき：1月11日～3月15日の毎週金曜日午前10時～正午。10回
▽定員：手編みが初めての心身障害者6人

▽内容：製図、手編みの基本、春物のセーター・ベスト
▽材料費：自己負担

▽申し込み▽両教室とも電話かきがきで住所、氏名、年齢、電話番号、障害の種類と程度を明記して、12月15日までに同センターへ。多い場合は抽選。

サン・アピリ
ティーズ奈良

〒631 左京五丁目三ー一
☎ ☎07775
FAX ☎07773

第5回ふれあい宣言タイムマラソン大会 障害者相互、障害者と健康者の交流を深め、健康と体力の維持

増進を目指すものです。

とき：1月13日(日)午前10時～午後1時(雨天決行)。

受け付けは午前9時半から
▽内容：宣言タイムマラソン、もちつき、雑煮
▽定員：市内在住・在学・在勤の人40人
▽種目：(A)3km コース、(B)6kmコース、(C)9kmコース
▽その他：着替え、タオルなどは持参

▽申し込み：電話かきがきで住所、氏名、年齢、電話番号、障害の有無と種別、何kmコースかを明記して1月6日までに同所へ。

老春の家

〒630 法蓮町一七〇二ー一
☎ ☎243151

年忘れ素人演芸大会 とき：12月15日(日)午前10時～午後3時。60歳以上の人は、自由に観覧できます。

スポーツ

中央体育館の
スポーツ教室

婦人バドミントン教室

とき：1月7日～3月25日の毎週月曜日午前9時半～11時半
▽定員：家庭婦人(初心者)60人

婦人スポーツ教室 とき

：1月22日～3月26日の毎週火曜日午前9時半～11時半
▽定員：スポーツから遠ざかっている婦人(初心者)40人

婦人軟式テニス教室 とき：1月22日～3月26日の毎週火曜日午後1時半～3時半
▽定員：家庭婦人(初心者)60人

少年少女バドミントン教室 とき：1月22日～3月26日の毎週火曜日午後4時半～6時
▽定員：小学生40人

勤労者バドミントン教室 とき：1月22日～3月26日の毎週火曜日午後6時半～8時半
▽定員：市在学・在勤者60人

健康体操教室 とき：1月22日～3月26日の毎週火曜日午前10時～11時半(中央第二体育館で)
▽定員：80人
▽内容：音楽を使ったりリズム体操

操作法教室 とき：1月22日～3月26日の毎週火曜日午後1時半～3時半(中央第二体育館小体育室で)

▽定員：壮・老年者30人
▽内容：自分でできる肩こり、腰痛などの手入れ法

少年少女体操教室 とき：1月22日～3月26日の毎週火曜日午後4時半～6時

(中央第二体育館で) ▽

定員：小学1・2年生40人

▽申し込み▽往復はがきに教室名、住所、氏名(ふりがな)、年齢(小学生は学年と保護者名)、性別、電話番号を書いて、12月20日までに必着で市中央体育館(〒630法蓮町一五一六 ☎ ☎1501)へ。多い場合は抽選。参加料は無料(教材費は自己負担)。

中央体育館開放日

法蓮町 ☎241501

【とき】12月15日(日)①午前9時～正午：自由 ②午後1時～4時：混雑時には時間制

【種目】卓球

※学校等のクラブ活動はできません。体育館シューズを必ず使用してください。用具のある人は持参してください。

鴻ノ池陸上競技場開放日

法蓮町 ☎220001

【とき】12月16日(日)①午前9時～11時：体力測定、ジョギング等 ②午後1時～4時：ジョギング、競技練習(投てきはなし)

※学校等のクラブ活動はできません。運動靴を必ず使用してください。

'91ニューイヤー
ファミリーコンサート
～日本の花・世界の花をうたう～

国際花と緑の博覧会で見た花の数々、それを今度は耳で確かめて、人と花とのかかわりあいを味わってもらおうと登美ヶ丘南・平城の両公民館が共催で開きます。

<とき> 1月13日(日)午後1時半～3時半
<ところ> 登美ヶ丘南公民館(中山町西二丁目)
<定員> 成人100人
<曲目> 花、からたちの花、野バラ、菩提樹、エーデルワイス、ピアノメドレー(草原情歌、恋はやさし野辺の花など)ほか。
<申し込み> 電話で住所、氏名、年齢、電話番号を明らかにして、登美ヶ丘南公民館(☎ ☎6375)または平城公民館(☎ ☎3578)へ。

史跡文化センター催し案内

関西芸術座公演

新版 大阪城の虎

12月14日(金)午前10時
入場料 800円

大阪にふるくから伝わる民話。絶対的な権力を手にした秀吉——その権威を象徴する大虎に対し、大阪の庶民の象徴の犬が抵抗するという物語。権力にこびない大阪人の“ド根性”を描いたもの。
<前売り> 史跡文化センターで発売中。電話予約は同センター(☎ ☎9021)へ。

※中学生の団体鑑賞があります。

主催・奈良市文化振興センター

公民館

各公民館の教室への申し込みは、往復はがきに教室名、住所、氏名、年齢(学年)、電話番号を書いて締め切り日までに必着で。はがき1枚にひとり1教室。多い場合は抽選。受講料は不要、材料費は自己負担。

登美ヶ丘南公民館

〒631 中山町西三丁目九二-一
☎06375

日曜講座・おふくろの味
とき：1月13日～3月24日の毎月第2・第4日曜日
午前9時半～正午。6回
▽定員：成人20人 ▽締め切り：12月22日

三笠公民館

〒630 大宮町一丁目
☎0515

パッチワークキルト教室
とき：1月8日～3月26日の毎週火曜日午前9時半～正午。10回 ▽定員：婦人20人 ▽締め切り：12月15日
真多呂木自込人形教室
とき：1月16日～3月20日の毎週水曜日午前10時～正午。10回 ▽定員：婦人15人 ▽締め切り：12月15日

健康



予防接種・検診には
母子手帳をお忘れなく

書道(かな)教室 とき
：1月23日～3月27日の毎週水曜日午後零時半～2時半。10回 ▽定員：成人20人 ▽締め切り：12月15日

検診車で胃がん検診

早期発見・治療のため、検診車で検診を行います。
●対象 35歳以上の人(6カ月以内に胃部X線撮った人と妊婦は除く)
●とき・ところ 左表

1/9(水)	押熊町公民館・高の原駅前団地集会所
1/10(木)	若葉台二丁目集会所・西奈良県民センター
1/11(金)	朝日町集会所・市役所診療所前
1/16(水)	奈良保健所・杏南隣保館
1/17(木)	六条緑町集会所・杏中隣保館
1/18(金)	六条小学校・八条隣保館
1/21(月)	鼓阪小学校・東紀寺三丁目第1自治会集会所
1/22(火)	平城西公民館・学園前団地集会所
1/23(水)	三井佐保山住宅集会所

受付時間は午前9時半～10時半

成人健康相談

健康について悩みのある人はご利用ください。

●料金 35歳～69歳は500円。70歳以上と生活保護・住民

子宮がん・乳がんの検診 年一回は受けましょう

●対象 両検診とも30歳以上の女性
●料金 30歳～69歳：子宮がん検診は千円、乳がん検診は400円(医療機関で支払う) ▽70歳以上と生活保護・住民税非課税世帯：無料(申し込み時に申し出を)

成人歯科健康相談

むし歯や歯槽膿漏、入れ歯など口腔に関する心配ごとのある人は気軽に相談ください。
●対象 40歳以上の人とその家族
●とき 12月20日(木)午前10時～正午
●申し込み 電話で市役所保健センターへ。

痴ほう性老人 介護教室

とき：12月10日(月)・14日(木)の午後1時半～4時半

▽ところ：奈良保健所(西木辻町) ▽内容：痴ほう性老人への接し方・介護のコツ、老人の栄養、歯の衛生、ビデオ「痴ほう性老人の介護」上映など ▽定員：痴ほう性老人の介護に関心を持っている人50人 ▽申し込み：電話で奈良保健所(☎6171)へ。

4カ月児健康診査

●対象 生後4カ月の子
●内容 身体計測、問診、内科検診、栄養・離乳食・生活の各指導ほか神経芽細胞腫についての説明と検査紙の発行
●日程
△奈良保健所(西木辻町) ☎6171 ▽毎月第1・2・3・5火曜日午前9時～10時に直接同所へ。
△西奈良保健センター(登

10カ月児健康相談

●対象 生後10カ月児30人
●とき 毎月第2・3火曜日午後1時
●ところ 奈良保健所(西木辻町) ☎6171
●申し込み 電話で奈良保健所へ。

年末のゴミ収集

▶12月29日(土)は「燃やせないゴミ」(土曜日の収集区域)
▶12月30日(日)は「燃やせるゴミ」(火曜日の収集区域)
▶12月31日(月)は「燃やせるゴミ」(月曜日の収集区域)
それぞれ特別収集をしますので、収集日の午前7時半までに決められた場所へ出してください。

12月24日(月)の「天皇誕生日」の振替休日は「燃やせるゴミ」の収集を休みます。該当地区は12月27日(木)に収集します。

12月大型有害ゴミ収集

12月の収集はつぎの地区を予定しています(事情により若干変更することもあります)。収集日は約1週間前に該当自治会へ通知します。

伏見(一部)・伏見南・大宮・精華・学園三碓(一部)・富雄北・二名(一部)・青和(一部)・鳥見・富雄南(一部)・飛鳥(一部)

なお、蛍光管、体温計などの有害ゴミ、ふとん、じゅうたん、たたみなどの敷物・寝具類とタイヤはそれぞれ区分して出してください。

○…12月10日～25日は国民健康保険料(第5期分)の納期です。便利な預金口座振替をご利用ください。

奈良の四季

⑧

春日若宮おんまじり

「らちがあく」の由来

俗に「らちがあく」というのは問題が解決する、物事がうまくいくという意味のことばである。

この「らち(埒)」というのは、いったいなんだろうか。

十二月十七日は、春日若宮のおんまじり。奈良大和の一年のしめくくりの祭であるという。

正午。クライマックスのおわたりが県庁前広場を出発する。大宮通りから近鉄、JR奈良駅前を経て三条通りをのぼる。総勢五六〇人、馬三五頭の大行列は、まさに圧巻だ。

先頭は紅白ののぼり。次は長い白布を肩から垂らした一行。藤原家の日使。殿上人の少年、巫子たち。烏帽子・白衣の細男、力士、猿楽、田楽花笠の一座、番外から十二番まで各時代ごとの多彩な風俗芸能が見られる。かけ声もまたおもしろい。

春日さんの一の鳥居をくぐり、影向の松の下で猿楽の金春一座の三人が翁を舞う。狂言方は三笠風流という問答を見せる。こうして数々の芸能のさわりの



奉納がおわると再び行列をととのえてご神体が宿る御旅所に入る。この際、一人の仕丁(埒)を神殿の前に建てる。一二センチぐらいの柴の丸木を縦三本、横三本ずつ格子に組んだもので、まんなかは白い奉書で封印されている。その白い紙を金春太夫が中啓(能の扇)の要で切る。つまり、埒を

あけるのである。むかしは一般人はもちろん、奈良奉行さえも埒があかない限り参詣は許されなかったという。

埒があき、参詣がすむと、もうひとつのクライマックス。古典芸能中心の祭典「お旅所祭」がくりひろげられる……。

一年の終りの埒があけていく。
文 並河尚美(市文化協会会長)
絵 星野京(イラストレーター)

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きましよう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましよう。

奈良は善意のまち、みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましよう。

奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましよう。

*奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましよう。

(編)(集)(後)(記)

ひょんなことから、正座をする羽目になった。「ぶらり散歩」で高林寺を訪ねたときのこと、住職さんが、本堂で話をしてくださるといふ。私の心を一抹の不安がよぎる。「正座か…。子供のころしてたし、大丈夫かな」

しかし不安は的中した。時間の経過とともに、足の感覚がなくなっていく。「足が腐ってるのどちがうかな…」とあらぬことを考えながら、ふと隣の同僚を見ると、ひざの上にぎりこぶし。どうやらお互い、取材どころではなかったようだ。

課に帰ってから大笑いされたのは言うまでもない。取材には思わぬ苦渋が伴うもの。

(花)

わたしの詩…



飛鳥小学校6年

野田敦子

ピラミッド

「ドドン」

タイコが鳴る

それとともに 運動場の上には

無数のピラミッド

学校の運動場は

エジプトに早変わりする

小さなエジプト

「ドドドン」

もう一度タイコが鳴る

ピラミッドがくずれ落ちる

小さなエジプトは

元の運動場になった

市民のうき



人口 351,207人(前月比681人増)



世帯数 118,041

(11月1日現在)

男 168,932人

女 182,275人